

かぞ版スーパーシティ ～まちなかにぎわい創出～

概要 加須市の将来都市像である「絆でつくる 緑あふれる 安心安全・元気な田園都市 加須」の実現のため、加須駅周辺を中心に「住む」「働く」「憩う」「学ぶ」「つなぐ」といった都市機能の集積を図り、市民との協働による「誰もが住み続けたいと思えるまちの創造」を目指す。

課題

- ・少子化に伴う人口減少、長寿化の進展
- ・都市の低密度化による既存商業集積地における経営基盤の弱体化及び空洞化
- ・人口構造の変化、市民のライフスタイル・価値観の多様化に対応するICT等のデジタル技術の活用
- ・自然災害の頻発化、激甚化による災害リスクの高まり

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	加須駅を中心とするまちなかの活性化や居住促進によるにぎわいのあるまち	短中期 (3～5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者や商店会組織等との連携によるにぎわい創出 ・まちなかの既存ストックの活用 ・空き家バンクや居住UIターン促進事業等による居住促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家、空き店舗、未利用地の活用
スマート	地域に根付く技術と先端技術を活用し、新しい時代の流れを力にするまち	中長期 (5～10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した医療・保健・介護・福祉などの生活サービスの充実 ・交通の利便性、回遊性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用 ・自動運転技術
レジリエント	絆と協働の力で、安心安全な暮らしを守り続ける災害に強いまち	中長期 (5～10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時でも途絶えない電源の確保 ・子ども食堂等の充実による地域の交流、支えあいの推進 ・交通ネットワークの充実による輸送力増強 	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー、蓄電池 ・子育て応援企業との連携 ・輸送力増強

